

## Cell Sorter (SH800)の使用ルール

1. 装置の使用開始時にセンター利用申込書を提出してください。提出時に基本的な使用方法(機器の予約の仕方、機器スタートアップやシャットダウンの手順、パスワード、使用ノートの記入法、シース液の補充・廃液処理のルールなど)についての説明を受けてください。
2. 初めて使用する人は必ず使用法を習熟した人の指導のもと使用してください。
3. シース液のストックは、とりあえずは衛生で用意します。他研究室の使用度合いが大きくなった場合は相談させて下さい。ソーティングチップ、調整用ビーズ、チューブ等のその他の消耗品は基本的に各研究室で用意して下さい。最初は、サンプルで頂いたチップやビーズがありますのでしばらくはそちらをお使い下さい。
4. 機器の故障・不具合の際は必ずセンター職員(前田、菱川)に報告してください。
5. 機器使用の予約は、WEB上の機器管理システムにて予約して頂きます。  
また、予約は基本として1週間を超えないようにしてください。予約は、2週間前からとします。
6. 使用者は「毎回」機器使用前に以下の点を確認してください。
  - ① 送液カートの新シースタンクのシース液の液量を確認。  
(注)シース液は使用直前には補充しないで下さい。バブルが流れてしまいます。
  - ② 本体左側の送液メンテナンスドア開き、シースフィルタ、DI ウォーターフィルタ内に空気がはいっていないことを確認<sup>※1</sup>。DI ウォータータンクを純水で満たす<sup>※2</sup>。  
<sup>※1</sup> もし空気が入っていたらマニュアル p62 参照し空気抜きを行う  
<sup>※2</sup> DI ウォータータンクをエタノール洗浄した場合は、使用ノートの備考欄に記入すること
  - ③ 電源はコンプレッサを最初に投入する<sup>※3</sup>  
<sup>※3</sup> コンプレッサを入れていない状態では絶対に SH800 本体の正面ドアを開けない
  - ④ 廃液タンクの液量確認<sup>※4</sup>。  
<sup>※4</sup> 廃液が入っていたら次亜塩素酸(ハイター)を加え、流しへ廃棄してください。
7. データの保存は研究室ごとに作成されたフォルダの中に行ってください。共通のパソコンにデータの長期間放置や、デスクトップ上に多数のファイルを保存しないでください。
8. USB はウイルスチェックしたものを使用してください。SH800 付属のパソコンにウイルスソフトは入っていません。
9. 解析ソフトはライセンスフリーですので、各自の PC(windows 64bit)にインストールするこ

とができます※4。インストール用 CD-R は必ず元の場所に戻して下さい。

※4 インストールには注意事項がありますので、インストールの行い方を参照の上で行って下さい、

10. 利用後は SH800 クイックマニュアルを参照 (p28) し、必ずシャットダウン操作を行ってください。50%ブリーチクリーニングを 3 回、純水洗浄(必ずブリーチで使用した容量よりも多い純水を使用)を1回行って下さい。
11. レーザーの安定のため、機器の使用とシャットダウン操作終了後、次の利用者の予約がすぐに入っている場合(おおよそ 1 時間以内)、機器の電源はつけたままにし、その旨を次の利用者に伝達してください。ソーティングチップは 24 時間使用できますので、次の方に引き継ぐことをお勧めします。
12. 使用終了後に必ずログノートに記入してください。記入項目は、使用日、使用者名、開始時間、終了時間、廃液の廃棄のチェック欄と他のユーザーへの連絡等に用いる備考欄等があります。使用時間の記録は 30 分単位で記入し、研究室ごとで累積使用時間を記入する。
13. 使用日の最終使用者は、シース液を必ず補充することを忘れないで下さい。補充法はマニュアル p60 に従って下さい。補充する際は、送液カートから取り出して操作を行って下さい。